

梅島小学校の主な伝統・文化体験

(平成30年5月作成)

「日本舞踊体験」（1・2年生）



1・2年生は、平成29年度から日本舞踊体験を実施しています。

講師は、日本舞踊ユニット「てんつく+」の皆様（足立区在住）と和楽器（邦楽囃子）奏者の望月太左衛先生です。各学年2時間ずつ体育館で行います。

日本舞踊や和楽器演奏の鑑賞のほか、日本舞踊の小道具の「あや棒」「扇」「晒し」を実際に使った体験活動もあります。正座でのお辞儀の仕方などの礼儀作法も学びます。

「てんつく+」の西川扇一郎さんによって顔に隈取りを施された先生が突然登場するサプライズもあり、子どもたちにとって楽しい体験となっています。

書写指導（3年生）



本校の元校長で帝京科学大学教職特命教授の川上彰久先生による書写指導です。

書道の基本的な事項についてご指導くださいます。また、4年生で実施する「書の教室」に向けた事前指導にもなっています。

落語教室（3年生）



足立区梅田のご出身の林家たけ平師匠による落語教室です。

たけ平師匠の巧みな話芸で、落語はもとより、子どもや先生とのやりとりもとても楽しく、お腹を抱えて笑いながらあつという間の45分間が終わります。

お辞儀などの礼儀作法もしっかりと教えてくださいます。また、扇子を使った蕎麦やうどんの食べ方など、言葉以外の豊かな表現方法も楽しく教えてくださいます。

書の教室（4年生）



自分の名前の文字から一つ選び、名前に込めた家族の願いや思いを踏まえながら書にします。ご指導は、本校元校長の川上彰久先生です。書いた書は、2分の1成人式の時に展示します。また、代表作品は別の展覧会でも展示しています。

生け花体験（4年生）



講師は長年ご指導くださっている松葉流古流家元の田中一秀先生です。

田中先生は、生け花の技法だけでなく、生け花の心、作法を学ぶ意味、文化継承の大切さもご指導くださいます。また、ひな祭りの時などに四季折々の花を学校の玄関に生けてくださいり、子どもたちにとって生け花が身近に感じられるようにしてくださっています。

茶道体験（5年生）



講師は生け花と同じく田中一秀先生および田中先生のご関係の先生方です。

和室でお辞儀の仕方や畳の上での歩き方などの礼儀作法をご指導いただいた後、ランチルームでお茶のたて方を教わります。

たてたお茶を相手に差し出したり、たてていただいたお茶をいただいたりする一連の作法を体験します。ふだん食べ慣れていない和菓子も、たてたばかりのお茶と一緒にいただくととてもおいしいです。和菓子は近くの和菓子屋さんがご協力くださっています。

この体験を通して、おもてなしの心も学んでいます。

友禅染体験（6年生）



講師は、本校で長年ご指導いただいている日本画家の佐藤平八先生です。

佐藤先生はもともとは学区域にお住いでいたが、現在は鎌倉にアトリエを構えていらっしゃいます。この授業のため、毎年ご多用の中、鎌倉からご来校くださっています。

授業では、数種類ある図案から一つ選び、日本固有の絵の具を用いて彩色します。

同じ図案でも子どもたちの個性溢れる彩色によって、一人一人違った作品となります。

この図案の下絵は、佐藤先生とお弟子さんが一枚一枚手で描いてくださっています。

彩色した布は、先生がアトリエに持ち帰って最後の処理をしたあと、子どもたちの作品として届けてくださいます。

平成29年度は、展覧会に子どもたちの作品を展示するため、例年の友禅染ではなく日本画で体験授業を実施してくださいました。

あだち子ども将棋大会等への出場



あだち子ども将棋大会に毎年参加しています。年々成績もよくなっています。校内で、低学年の児童が高学年の児童に勝つことは珍しくありません。

平成29年度は、日本将棋連盟主催の文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦東京都大会に学校として初めて参加しました。

あだち子ども百人一首大会出場



あだち子ども百人一首大会に希望者を募って毎年参加しています。

平成29年度は、小学生の部の源平戦一級の部（上級者の部）で初優勝を飾ることができました。毎年参加してきた児童を中心に、一生懸命努力を重ねた結果です。

これからも百人一首を楽しむ機会を大切にして、大会に臨みたいと思います。